



# IMUTAIKE UME MARATHON

この度は、標記大会にお申し込みいただき誠にありがとうございます。  
本「参加案内」をよくお読みいただき、体調を万全にして、それぞれの形でランニングをお楽しみください。

## スケジュール

2月25日(日)	8:30~9:30	受付 ※1周・親子ペアの受付は11:30まで
	9:30~	開会式
	10:00~	3周の部スタート
	10:05~	7周の部スタート
	12:00~	1周の部スタート
	~14:00	制限時間
	~15:00	大会終了

※表彰式は表彰対象が確定次第随時実施します

## 受付

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

- ①必ず受付時間内に受付を済ませてください。 ※受付時間内にゼッケンを受け取らない場合は出走できません。
- ②受付でお渡しするもの ゼッケン(1枚) / 参加賞 / マルシェ500円チケット
- ③QRコード読み取りによる受付を行います。以下2つの方法のいずれかでご用意ください。
  - スマートフォンでQRコードを表示し受付で提示する(スクリーンショット画面でも可能です)
  - QRコードを印刷し受付へ持参する ※操作手順は下記URLをご参照ください。  
<https://universal-field.com/guide/>

## 記録計測

- ①ゼッケンに貼り付けてある計測チップによる計測を行います。  
計測チップはゴール後に大会スタッフが回収します。それまでは決して外さないでください。  
※紛失及びご返却いただけない方には実費(2,000円)を請求させていただきますのでご注意ください。
- ②完走者(制限時間内)には完走証をお渡します。また全参加選手の結果は、後日大会ホームページにて公開します。

## 注意事項

- ①シューズ規定はありません。(厚底シューズ利用可能)
- ②当日は手荷物預かりはありません。ご自身での管理をお願い致します。  
また、当イベント開催期間内において発生したお荷物の盗難・紛失については一切の責任を負いかねます。
- ③地震、大雨などによりレースを中止する場合や、大会に関するお知らせは大会公式サイトにて発表します。
- ④大会当日はマルシェを同時開催します。参加賞の中にマルシェで利用できるチケットがありますのでぜひご活用ください。

## 傷害保険

《契約保険金額》 死亡・後遺障害 100万 / 入院日額 2,000円 / 通院日額 1,000円

IMUTAIKE UME MARATHON 駐車場案内



メイン会場図

蘭牟田池自然公園(鹿児島県薩摩川内市祁答院町蘭牟田1993-4)



- 01. 計測・完走証
- 02. 実行委員会本部
- 03. 木工房 木っ葉
- 04. 祁答院蒸溜所
- 05. Puku-Puku
- 06. エリカレー
- 07. ラーメン nidaime
- 08. NOR CAFE
- 09. パティスリー ルセット
- 10. comugico

- 11. YONEX
- 12. ジェイコブズ キッチン
- 13. nak@moss
- 14. 酒庵朋
- 15. 朝陽ワイナリー
- 16. いむた乙女加工所
- 17. 「太樹とまと」と「永野いちご園」
- 18. 一休 ちょい Cafe
- 19. たこ八
- 20. 宮園製茶

- 21. 夢の杜
- 22. 伊太利亜

## コース図



## 競技ルール

- 定められたコースのタイムレース方式とします。
- レースを中断(棄権)する場合は、必ずコース中の役員に申し出てください。  
競技続行が不可能と判断された選手は、役員が競技を中断させる場合があります。
- 下記を守らない選手は失格とします。
  - ①競技規則に違反し、役員からの指示に従わなかった選手
  - ②各関門、ゴール関門の制限時間を越えた選手
  - ③ゼッケンを着用しなかった選手
  - ④ゴミを投棄したり、自然保護に違反する行為があった選手
  - ⑤参加資格を偽って参加したり、不正行為を行った選手

## 注意事項

- レース中のイヤホンの装着は危険防止のため禁止です。
- 大会は計測チップを使用して行います。紛失された場合は2,000円をご請求させていただきます。
- 地震等の天変地異、悪天候、疫病、事件など主催者の責によらない理由で大会を中止する場合、参加費の返金はできません。
- 主催者は、大会開催中の事故・傷病に対し、応急処置を除き一切の責任を負いません。  
※主催者が加入した保険の範囲内の補償のみ対応
- 大会参加者の映像・写真や氏名・性別・記録などの個人情報について、使用权及び掲載権は主催者に属します。
- ゴミは必ず各自で持ち帰ってください。
- レース中にケガ、病気などで動けないランナーを見つけた時は、その救助を優先してください。
- レースを支える地元の方々やボランティアへの感謝の気持ちを持ちましょう。